

【新】

⑤ 年月日：

⑦ 発注者

殿

※代表者印は必要です。



印

⑥(受注者)

※住所、商号又は名称、代表者名は必要です。

中間前金払認定請求書

大分県公共工事請負契約約款第35条第2項に基づき、工事履行報告書・工程表を添えて
下記工事の中間前金払の認定を請求します。

記

契 約 日

① 工 事 名

③ 工 期 自 至

② 工 事 場 所

④ 請 負 代 金 額 ¥

【請求要件】

- ① 工事一件の請負代金の額が、50万円以上の土木建築に関する工事であること。
- ② 工期の1/2を経過していること。
- ③ 工程表により工期の1/2を経過するまでに実施すべきものとされている当該
工事に係る作業が行われていること。
- ④ 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負代金額の1/2以上の額
に相当するものであること。

【旧】

(第27号様式)

中間前金払認定請求書

| | | | | |
|---|-----------|-------------|--------|--------------|
| ① | 工 事 名 | 第 | 号 | 工 事 |
| ② | 工 事 場 所 | 線 川 港 | 郡 市 | 町 大字 村 |
| ③ | 工 期 | 自 | 年 月 日 | |
| | | 至 | 年 月 日 | |
| ④ | 請 負 代 金 額 | | | 円 |

上記の工事について、大分県公共工事請負契約約款第35条第2項に基づき、工事履行報告書・工程表を添えて中間前金払に係る認定を請求します。

⑤ 年 月 日

⑥ 受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

印

⑦ 発注者

殿

【請求要件】

- ① 工事一件の請負代金の額が、50万円以上の土木建築に関する工事であること。
- ② 工期の1/2を経過していること。
- ③ 工程表により工期の1/2を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。
- ④ 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負代金額の1/2以上の額に相当するものであること。